

ドローン活用に向けたロードマップ

区分	項目	概要	H28まで	H29	H30	H31以降	課題	主な該当部局等
H29年度までに活用や研究を開始	PR映像等の撮影	・観光PR ・公共施設PR	専門業者に委託	H30主要施策・事業協議	操縦者育成、研修、実用化			・観光部 ・リニア交通局 ・県民生活部(富士山世界遺産センター)
	各種研究の推進・実用化検討	【富士山科学研究所・森林総合研究所】 ・植生モニタリング(H27~H30) ・富士山登山道の安全確保(H28~H30)	研究及び関係部局との連携による実証実験、実用化検討					・県民生活部 ・森林環境部 ・県土整備部
	災害現場の情報収集(市町村支援)	・消防庁ドローン無償貸与事業を活用して、県消防学校にドローンを配備し、消防団の教育訓練を実施		研修カリキュラム作成	研修実施			・防災局
H30年度に活用や研究を開始	公共施設の維持管理等	・公共施設(橋りょう、河川、砂防、県営住宅、治山、林道、ため池等)の破損状況を調査し、長寿命化対策 ・太陽光発電施設設置状況調査等		H30主要施策・事業協議	操縦者育成、研修、実用化		・操縦者育成	・県土整備部 ・森林環境部 ・農政部 ・エネルギー局
	災害情報収集	山岳道路や林道、土砂災害危険渓流などにおける災害発生時の被害状況調査及び復旧対策の検討		H30主要施策・事業協議	操縦者育成、研修、実用化		・操縦者育成	・県土整備部 ・森林環境部 ・農政部
	各種研究の推進・実用化検討	【森林総合研究所】 ・集材用架線リードロープ設置 ・森林資源量調査		H30主要施策・事業協議	研究及び関係部局との連携による実証実験、実用化検討			・森林環境部
	警備・捜索活動	・テロ対策 ・雑踏警備状況の把握及び規制・誘導対策の検討 ・水難事故発生時の捜索活動 ・災害発生時の被災状況の把握及び救助対策の検討		H30主要施策・事業協議	操縦者育成、研修、実用化		・操縦者育成	・県警本部
H31年度以降の活用に向けて調査・検討等	3次元測量業務委託の発注	・地形測量 ・農地等鳥瞰図作成 ・産業廃棄物の測量 ・埋蔵文化財遺構の測量		一部事業において試行的に実施				・県土整備部 ・森林環境部 ・農政部 ・企業局 ・教育委員会
	農業・森林分野への活用	【農政部】 ・耕作放棄地の状況調査の支援 ・薬剤散布 ・果樹の剪定指導支援 【農政部・森林環境部】 ・鳥獣害対策	情報収集、勉強会の開催、実用化の可能性等を踏まえ活用案を検討					・農政部 ・森林環境部
	市町村における警防・予防活動への活用	・市町村での警防・予防活動における活用の検討(想定活用事例) ・中洲への渡河用ロープの渡し込み ・水難救助のための浮き輪投下 ・拡声器を利用した予防業務 ・サーモグラフィー等による熱源探知 ・出火原因等の調査		・先進事例や課題解決に関する情報収集 ・市町村、消防本部などとの意見交換 ・導入活用事例研究会等の開催		(市町村における事業化の検討)	・市町村での事業化に向けた技術的課題の解消 ・市町村導入に際しての有利な財源の調査研究	・防災局
	物資運搬への活用	・災害発生時の物資輸送		情報収集、実用化の可能性等を踏まえ活用案を検討				・災害発生時の物資運搬の課題を整理